講義科目 :給食運営管理論実習 Ⅱ (70期生) 単位数

: 校外実習事前事後指導(69·68期生) | 学習形態 : 選択科目

担 当 : 駒田 亜衣・阿部 稚里

栄養士免許必修科目

: 1

講義の内容・方法および到達目標

栄養士の資格取得に必要な「給食運営管理論実習Ⅲ(校外実習)」または「給食計画実務論実習Ⅱ(校外実習)」を受講する学生に対して、校外実習に出る前の事前指導を前期に、校外実習終了後の事後教育を後期に行う。校外実習に向けて給食運営上必要な知識と技術を修得し、校外実習を有意義なものとすることを到達目標とする。

特定給食施設の職域ごとの栄養士の講演を予定している他、受講生は実習施設や 実習グループごとに課題検討、手続き等の準備を行い、校外実習に臨む。

実習後は、実習評価と反省会、校外実習報告会を実施する。

授業計画

	内容
第1回	オリエンテーション・校外実習の概要
第2回	校外実習中や事前挨拶時の諸注意・前年度の実習確認
第3回	実習中の課題研究の確認、自身の研究課題案作成
第4回	衛生管理・献立作成について
第5回	課題研究への取り組み
第6回	栄養士業務について(病院栄養士の仕事)
第7回	栄養士業務について(福祉施設栄養士の仕事)
第8回	課題研究の作成(試作含む)
第9回	実習ノート整理
第10回	実習報告会準備
第11回	実習資料の整理
第12回	校外実習報告会(病院)
第13回	校外実習報告会(福祉施設)
第14回	校外実習報告会(事業所)
第15回	栄養士免許申請について

教材・テキスト・参考文献等

- ・本学の校外実習ノート
- ・これまで栄養士必修科目で使用した教科書など

成績評価方法

・課題レポート、課題研究、実習後の報告やまとめた資料(60%)、実習の準備に取り組む態度・意欲(40%)として評価する。

その他

校外実習を受講するものは必ず受講しなければならない。校外実習を有意義なものとするために、実習施設ごとに準備のための計画を立てて実践する積極的な取り組みが必要である。その心構えを持って受講しなければならない。